

県民のあゆみ

2025

9

令和7年9月号

山形県広報誌
令和7年9月号

県民のあゆみ

No.647

奇数月1日発行 編集発行◎山形県広報広聴推進課
〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 ☎023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子
県ホームページアドレス <https://www.pref.yamagata.jp/>



「リサイクル」って何？
この冊子は、リサイクルの基礎から
詳しく解説しています。



どうなってるの!?

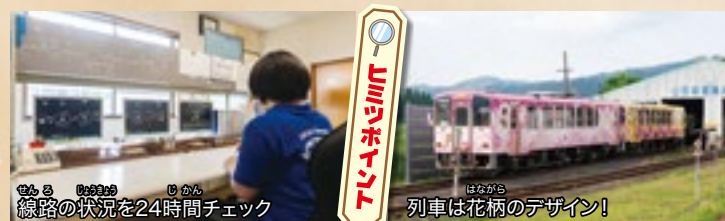
やまがたてつどうかぶしきがいしゃ
山形鉄道株式会社

「フラワー長井線」で知られる山形鉄道ってどんな会社なの?

日々の列車の運行から、楽しいイベント企画まで
地域に根付いたフラワー長井線を目指しています。

山形鉄道は、前身の国鉄長井線を含めると100年以上の歴史を持ち、南陽市の赤湯駅から白鷹町の荒砥駅までをつなぐ、全長30.5キロを走る鉄道です。昭和63年に山形鉄道株式会社に移行してからは、フラワー長井線の名で親しまれ、沿線の高校生を中心に1日約1000人が利用しています。

フラワー長井線では、列車に乗りながらラーメンやそばが食べられるイベントや、列車の運転体験など、おもしろいイベントをたくさん行っています。最近では外国から来る旅行者も多く乗車するなど、多くの方に楽しんでもらえる列車になっています。



線路の状況を24時間チェック

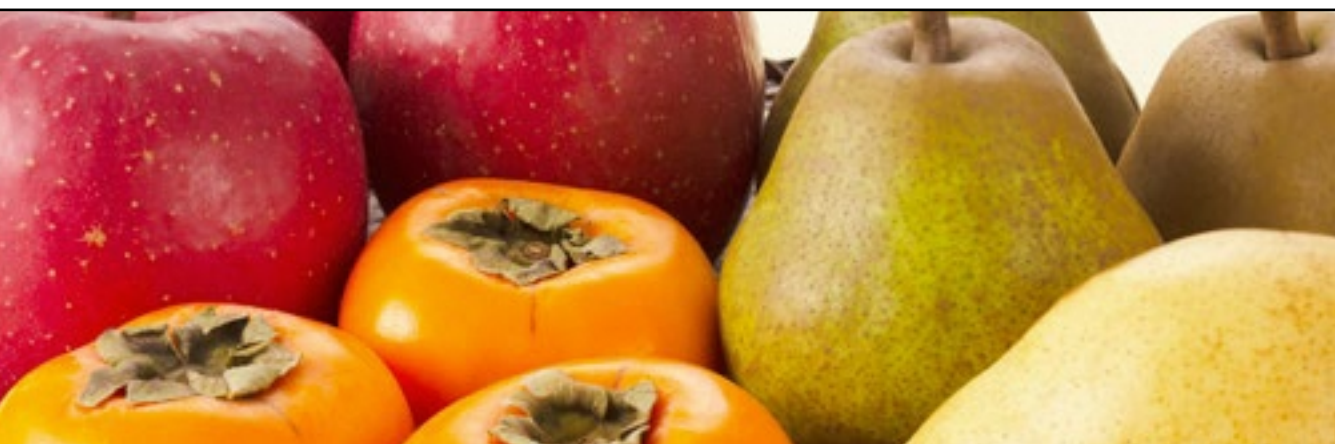
列車は花柄のデザイン!

司令室には、路線や列車の状況を確認するためのモニターがずらり。皆さんの安全を守る、とても重要な役割です。

現在、南陽の桜、川西のダリア、長井のやめ、白鷹の紅花と沿線市町を象徴する花をモチーフに車体をラッピング。

山形鉄道株式会社 代表取締役社長
中井 晃 さん

山形鉄道は、皆さんが心地よく列車に乗れるよう、毎日時間通りの運行を心がけています。親子やお孫さんと一緒に使えるお得な切符もあるので、家族でのお出かけにぜひご利用ください。



- 特集1 みんなの地球のためにチャレンジ! カarbonニュートラルやまがた県民運動 **P.02**
- 特集2 子育て家庭が安心して外出できる環境づくりに向けて **P.04**
- 特集3 応急手当講習会を受講しましょう **P.05**
- 奏であう人 **P.08** / 潜入レポート! **P.16**

やまがたカーボンニュートラル大使の山形工業高等学校「機械技術研究会」の皆さん。超小型風車の発電効率向上の研究*を進めており、風力発電コンペにおいて好成績を収めています。(撮影協力:山形工業高等学校)

表紙
今月の
紙の
Qの

*超小型風車ブレード(羽根)における最適形状の研究

